



武蔵野

学校だより NO.4
令和 7年 7月号
昭島市立武蔵野小学校
校長 大河原 博



武蔵野小 HP

成長を支える

早いもので新学期を迎えて3か月が過ぎ、いよいよ1学期の最後の月を迎えました。遠足、移動教室、社会科見学など、一人一人の児童が大きな行事を経るごとに成長していく様子を頼もしく思える3か月でした。

今年度の学校経営方針の柱として、**児童が主体的に自ら考え、判断し、行動できる教育活動**を掲げています。日々の授業や学級活動の中でもそうした場面を大切にしていますが、大きな行事では日常とは異なるシチュエーションの中で否応なく自ら考え・判断し・行動しなければならない場面が数多くあります。その時に、いかに**正しく判断し**、自分本位にならず**多くの人達のことを考えて正しく行動**することができたのかを、私たち教師がしっかりと見取り、評価し、価値付けていくことが、児童の成長につながっていきます。

5・6年生の移動教室では、班長や実行委員を中心に、行事の目的を考えながら主体的に行動している姿をたくさん見ることができました。また、社会科見学や遠足でも、公共の施設や乗り物の中で、きちんとマナーを守る児童の姿が立派でした。そして友達と過ごす楽しさのみに流されることなく、自分たちを律して**正しく行動**する児童たちの姿に感動しました。

それぞれの行事のまとめの会での代表児童の言葉に「この行事での経験をこれからの生活に活かして……」というフレーズがよく出てきます。そして、実際に成長した姿を継続し、本当に自分自身のものにできる児童もいれば、中には「あの時はできていたのに……」と失速してしまう児童もいます。後者の原因の一端は、私たち教師にもあるのだと思います。どの児童も日々の活動で主体的な行動や頑張っている場面は必ずあります。それを見逃さず、児童のやる気に火をつける言葉で適時評価するのが教師の役割です。また、教師が気付かないときも、主体的で正しい行動を周囲の友達が称賛し価値付けることができる集団を作っていくことも私たちの役割です。武蔵野小学校では、クラスや学年の枠を越え、学校全体で児童の成長を支えていきます。



遠足に向かう1年生



6年日光移動教室 班長会

■中央委員会発足■

児童会に新たな組織として中央委員会を設けました。児童会委員と各委員会委員長が集まり、児童の視点で学校の課題を協議し、その解決に向けた活動を企画・実施していきます。子供たちの主体的な活動にご期待ください。決定内容や活動の様子は HP 等で随時報告してまいります。

■2年1組担任について■

主任教諭の育児休業取得に伴い、6月30日より、2年1組は、
教諭が担任となります。期間は、今年度末までです。
ご理解とご協力をお願いいたします。



■通知表の改定について■

令和7年度より、本校の通知表「のびゆく子」の書式を一部改定いたします。

- ① 各学期に記載しておりました〈総合所見〉のうち、1学期分を夏休みの個人面談に代えさせていただきます。内容的に重複する部分も多く、学期末の職員の校務軽減の一環としてご理解をお願いいたします。
- ② 担当職員名の記載を校長と担任に限定いたします。本校では、教科担任制や単元ごとの担当交代など、学年・学校として柔軟な指導体制を図っております。専科や講師、担任以外の教員の記載を省略させていただきます。
- ③ 〈生活の様子〉項目の修正。昨年度、10項目から6項目へ大幅な変更をしました。今回、よりご家庭に分かりやすくお子様の様子を伝えられるように、内容をさらに整理・修正して5項目といたしました。保護者会でもお知らせいたします。

【7月の生活目標：きまりをまもって生活しよう】

1学期のまとめとして、学校生活のきまりを子どもたちと再度確認して参ります。また、夏休みの安心・安全な生活に向けての資料「**夏休みの過ごし方について**」を保護者会で配布いたします。ご家庭でもお子さんと一緒にご確認ください。

